

令和元年

業務の概要

(平成30年度)

秋田県平鹿地域振興局福祉環境部

目 次

◎平鹿地域振興局福祉環境部の概要

1	沿 革	1
2	管内略図	3
3	管内概況	4
4	組 織 図	7
5	職 員 数	8
6	業務分担	9
7	主要事業の概要	1 2
	企画福祉課（調整・障害者班）	1 2
	企画福祉課（児童・生活保護班）	1 8
	健康・予防課（健康・予防班）	2 1
	環境指導課（環境・食品衛生班）	4 2
8	振興局重点施策推進事業	5 0
9	総合相談業務	5 2

1 平鹿地域振興局福祉環境部(横手保健所・南福祉事務所)沿革

○保健所沿革

昭和19.10	旧横手簡易保険健康相談所が廃止され、横手市大町上丁17番地に所在する旧四十八銀行を改造して横手保健所を設置。平鹿郡24ヵ町村が管轄区域となる。
22. 9	昭和12年公布施行の保健所法が全面改正された。
25. 4	横手保健所内規で、総務係・衛生係・保健予防係・普及係を設置。
27. 4	県行政機構の改正により県内各保健所に課制が施かれ、横手保健所に総務課・予防課・衛生課が設置された。
4	秋田県横手優性保護相談所が併置された。
29. 5	市町村合併促進法施行に伴い、管轄区域1市5町2村となる。
30. 7	課制が廃止され、所長補佐制となる。
33. 4	係制が施かれ、横手保健所に総務係・衛生係・予防係が設置された。
11	庁舎改築工事施工。
34. 3	庁舎竣工。
35. 9	保健所の各型別・人口別の格付の実施により、農山漁村型R3と格付された。
42. 5	所長補佐制廃止。課制が施かれ、横手保健所に総務予防課・衛生課が設置され、総務予防課に保健係が新設された。
45. 4	次長制が施かれ、衛生課に試験検査係が新設された。
7	現庁舎の新築工事に着工。
46. 6	庁舎竣工。
47. 4	課の名称変更。総務予防課が健康管理課となり、同課に公害係が設置され、予防係が指導係と管理係に分離された。衛生課が衛生指導課となり、同衛生係が食品衛生係と環境衛生係に分離設置された。
50. 5	課の名称変更。衛生指導課が環境指導課に改称、同課に公害係を編入替。

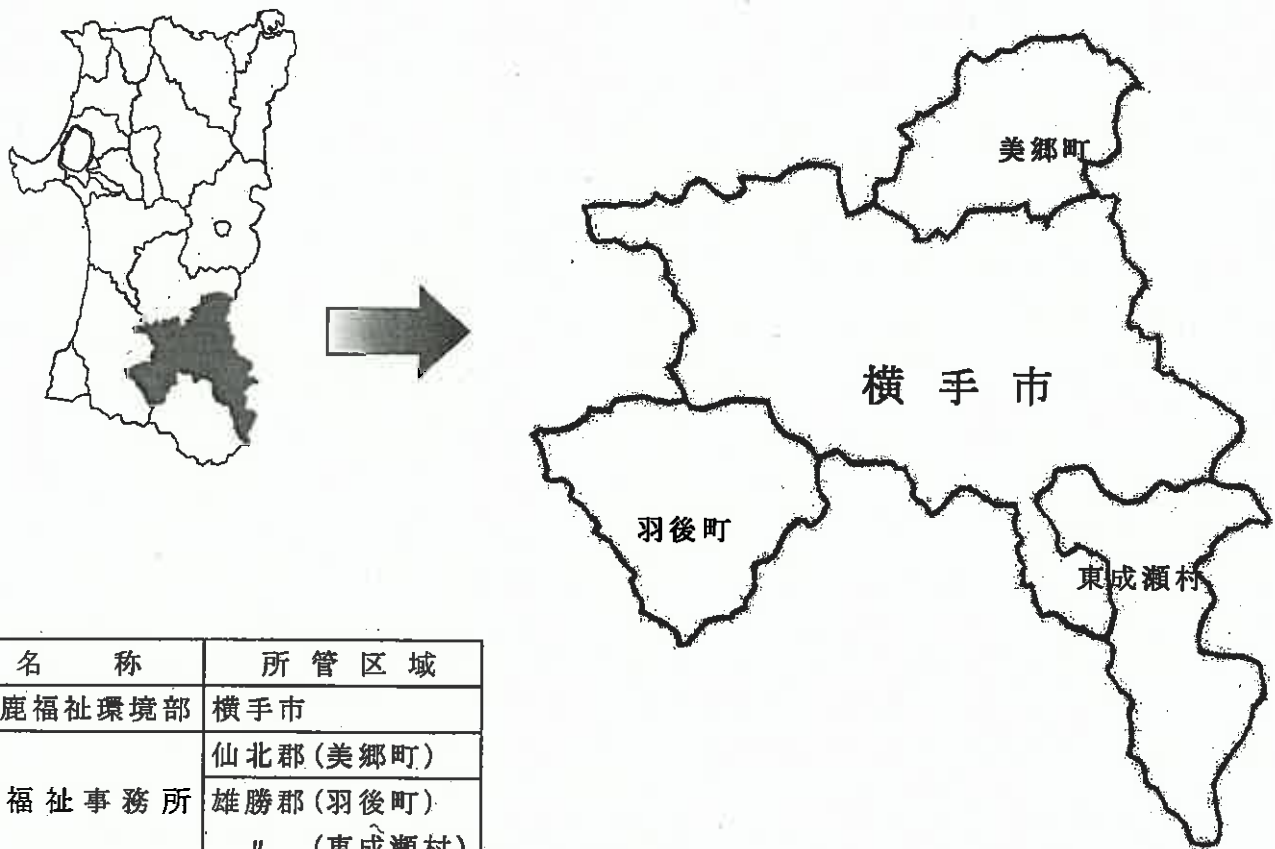
○福祉事務所沿革

昭和20. 4	平鹿地方事務所内政課「厚生係」を設置。
26. 3	社会福祉事業法制定・公布。 26.6.1施行(一部26.10.1) 都道府県及び市は「福祉事務所」を設置。
26.10	経過措置として県は各地方事務所に民生課を設置。 「平鹿地方事務所民生課」設置。
30. 9	機構改革により地方事務所民生課から福祉事務所となる。(県内8事務所) 「平鹿福祉事務所」設置。
40. 4	「庶務係」「保護係」「福祉係」の3係制となる。
49. 4	「民生課」「保護課」の2課制となる。

昭和51. 4	管理係が指導係に統合「指導係」に、環境衛生係が公害係と合併「環境公害係」となり2課6係となる。 4 保健所の型別・人口別格付変更。R 4となる。 4 横手保健所所在地表示変更。横手市旭川1丁目3番46号。		
		昭和54. 4	「総務課」が新設され、総務課・民生課・保護課の3課制となる。
		57. 4	「県民生活課」が新設され、民生課・保護課・県民生活課の3課制となる。
60. 4	環境指導課の食品衛生係が食品衛生課に昇格、健康管理課が健康指導課に改称され、3課6係となる。		
61. 4	環境指導課の試験検査係が試験検査課に昇格し、細菌検査係と理化学検査係を新設し、4課7係となる。		
62. 10	会議室の増築工事に着工。		
63. 1	会議室竣工。		
平成 4. 4	試験検査課の理化学検査係と細菌検査係が廃止され、4課5係となる。		
5. 4	係制が廃止され、担当制となる。		
6. 4	健康指導課の指導担当と保健担当を組織改正し、総務担当・企画担当・健康増進担当・疾病担当の4担当となる。	平成 5. 4	機構改革により、「総務企画課」「地域福祉課」「県民生活課」の3課制となる。
6. 7	地域保健法一部施行。		
8. 9	優性保護法の廃止に伴い、秋田県横手優性保護相談所が廃止された。	8. 4	県民生活課は地方部に移行し、「総務企画課」「地域福祉課」の2課制となる。
9. 4	地域保健法の本格施行。		
11. 4	感染症新法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）施行。		
12. 4	県行政機構の改正により、横手保健所と平鹿福祉事務所を統合し、横手平鹿健康福祉センターを新設。 センター内に横手保健所及び平鹿福祉事務所を設置。		
4	担当制が廃止され班制となり、総務企画課に総務班と企画・高齢者班、保健福祉課に児童・障害者班と生活保護班、健康・予防課に健康増進班と疾病予防・医薬班、環境指導課に食品衛生班と環境・公害班、試験検査課に試験検査班の5課9班に所内機構が改編される。		
13. 4	センター内に中央児童相談所南支所を設置。		
14. 4	所内機構が改編され、総務企画課の総務班と企画・高齢者班を統合し総務・企画班に、また、保健福祉課には、新たに相談調査班（中央児童相談所南支所）が設置された。		
14. 8	センター増築工事に着工。		

15. 4	県の行政機構改正により地域振興局体制になり、横手平鹿健康福祉センターを改め平鹿地域振興局福祉環境部となる。また、総務班が総務企画部に集中化され、総務・企画班が企画調整班となると同時に、児童・障害者班、相談調査班、生活保護班を所管する企画福祉課が設置され、4課9班となる。
15. 5	平鹿地域振興局福祉環境部増築工事竣工。
17. 4	市町村合併に伴う組織再編により、福祉事務所は雄勝郡（2町村）を併せて所管し、南福祉事務所となる。中央児童相談所南支所が体制強化され、南児童相談所が新たに設置されたことにより、企画福祉課が企画調整班、児童・障害者班、生活保護班の3班体制となり、部全体として4課8班となる。
17.10	横手市と平鹿郡（5町2村）が合併し横手市となる。市町村合併に伴う組織再編により、南福祉事務所の所管区域が仙北郡（1町）と雄勝郡（2町村）となる。
20. 4	全庁的な班編制の見直しにより、企画福祉課は調整・障害者班、児童・生活保護班の2班に、健康・予防課、環境指導課は、それぞれ健康・予防班、環境・食品衛生班の1班となり、これに試験検査課・試験検査班を加えた4課5班体制となる。
22. 4	試験検査業務の全県集約化により試験検査課がH22年3月末で廃止され、3課4班体制となる。

2 管内略図



名 称	所 管 区 域
平鹿福祉環境部	横手市
南福祉事務所	仙北郡(美郷町)
	雄勝郡(羽後町)
	〃 (東成瀬村)
横手保健所	横手市

3 管内概況

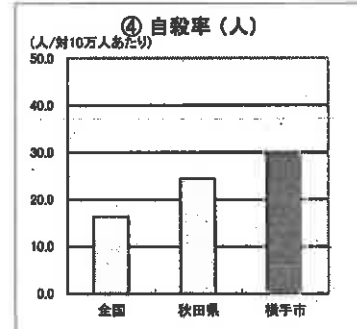
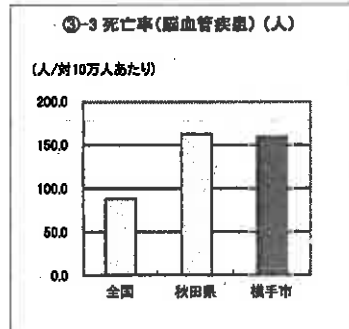
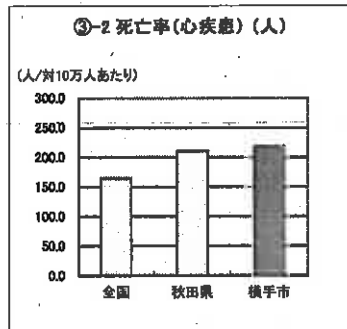
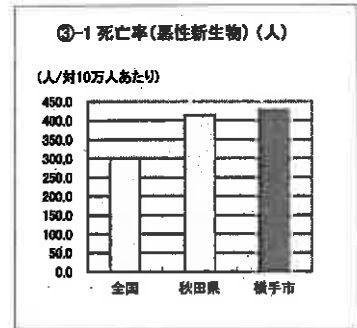
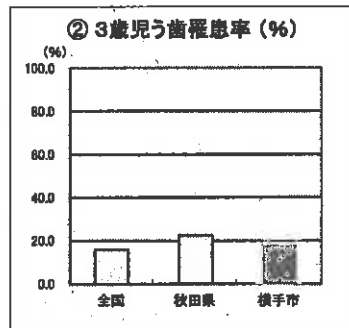
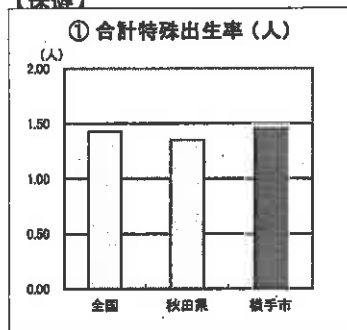
区 分		秋田県	横手市	備考
面	積 (km ²)	11,637.52	692.80	
世	帯 数 (世帯)	389,302	31,257	H30.10.1現在 ※秋田県年齢別人口流動調査 (調査統計課)
人 口	総 数 (人)	980,684	87,960	〃
	男 (人)	460,913	41,350	〃
	女 (人)	519,771	46,610	〃
高	齢 化 率 (%)	36.4	37.7	H30.10.1現在
身 体 障 害 児 ・ 者	数 (人)	52,628	4,758	H31.3.31現在
知 的 障 害 児 ・ 者	数 (人)	8,927	737	〃
母 子 世 帯	世 帯 数 (世帯)	10,605	952	H30.8.1現在
	児 童 数 (人)	14,981	1,427	〃
父 子 世 帯	世 帯 数 (世帯)	1,633	180	〃
	児 童 数 (人)	2,260	247	〃
医 療 機 関 数	病 院	69	4	H31.3.31現在
	一 般 診 療 所	820	80	〃
	歯 科 診 療 所	446	43	〃
医 療 機 関 等 従 事 者	医 師 (人)	2,384	192	H28.12.31現在
	歯 科 医 師 (人)	627	52	〃
	薬 剤 師 (人)	2,009	175	〃
	看 護 師 (人)	14,226	1,300	〃
	歯 科 衛 生 士 (人)	1,008	76	〃
行 政 保 健 師	(人)	352	41	秋田県はH30.5.1現在 (領域調査県・市町村常勤数計) 横手市はR元.5.1現在 (横手市・保健所計)
薬 局	数	531	57	H31.3.31現在
医 薬 品 販 売 業	店 舗 販 売 業 者 数	261	22	〃
	卸 売 販 売 業 者 数	118	12	〃
	配 置 販 売 業 者 数	88	4	〃
食 品 営 業 施 設	数	20,032	1,812	秋田県はH30.3.31現在 横手市はH31.3.31現在
特 定 給 食 施 設	数	444	32	H31.3.31現在
旅 館 営 業 施 設	数	848	49	秋田県はH30.3.31現在 横手市はH31.3.31現在
公 衆 浴 場 営 業 施 設	数	332	24	〃

管内の主要指標

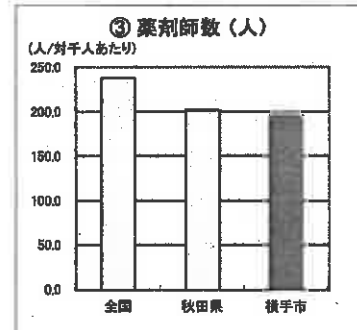
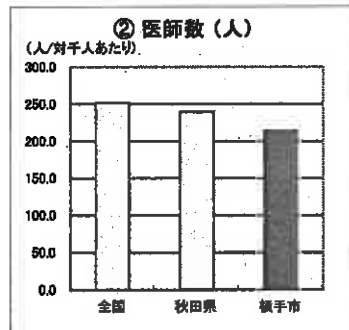
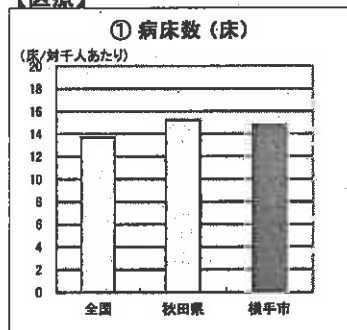
分野	番号	項目	単位	全国	秋田県	横手市	摘要
保健	①	合計特殊出生率	(人)	1.43	1.35	1.46	H29数値
	②	3歳児う歯罹患率	(%)	15.8	22.5	17.8	H28数値
	③	死亡率(悪性新生物)	(人)	299.5	413.2	429.5	H29数値(人口10万対)
		死亡率(心疾患)	(人)	164.3	210.3	219.2	〃
		死亡率(脳血管疾患)	(人)	88.2	162.8	159.9	〃
	④	自殺率	(人)	16.4	24.4	30.2	〃
医療	①	病床数	(床)	13.71	15.21	14.81	H30.10.1現在 (人口千人対)
	②	医師数	(人)	252.1	239.5	214.7	H28.12.31現在の医療施設従事医師数 (人口10万対)
	③	薬剤師数	(人)	237.8	201.8	195.7	H28.12.31現在の医療施設従事薬剤師数 (人口10万対)
福祉	①	高齢化率(65歳以上の割合)	(%)	28.1	36.4	37.7	全国は総務省人口推計(H30.10.1) 秋田県及び横手市は秋田県年齢別人口流動 調査(H30.10.1)
	②	生活保護率(南福祉事務所管内)	(‰)	16.5	14.5	8.5	全国はH31年2月分生活保護速報値 秋田県、南福祉事務所及び横手市はH30 平均値(保護停止中含む)
		生活保護率(横手市)				8.8	
環境	①	水洗化率	(%)	94.8	79.7	67.5	一般廃棄物処理事業実施調査 (H30.3.31)
	②	水道普及率	(%)	98.0	91.4	88.2	全国は厚生労働省水道の基本統計 (H30.3.31) 秋田県は秋田県水道施設現況調査 (H30.3.31)
	③	一般廃棄物排出量	(グラム)	920	984	915	一般廃棄物処理事業実施調査 (H30.3.31) (1日1人あたり)

管内の主要指標（グラフ）

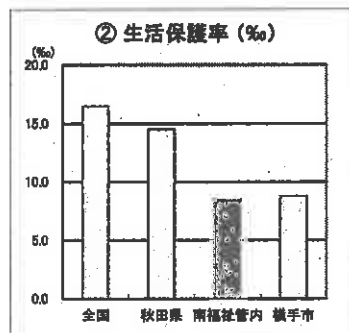
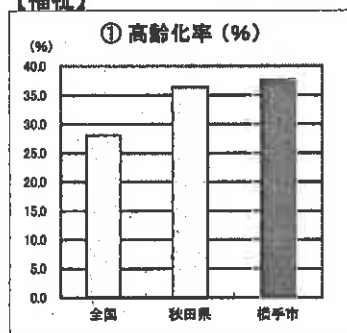
【保健】



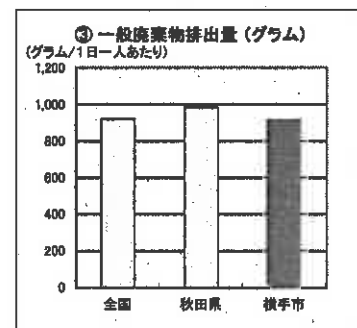
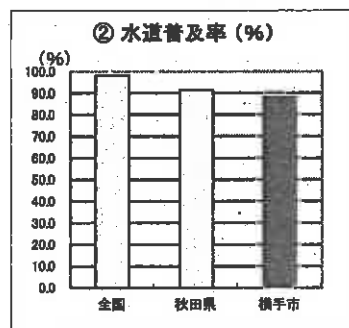
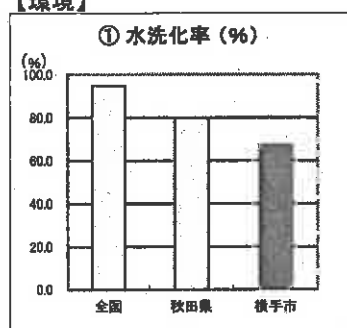
【医療】



【福祉】

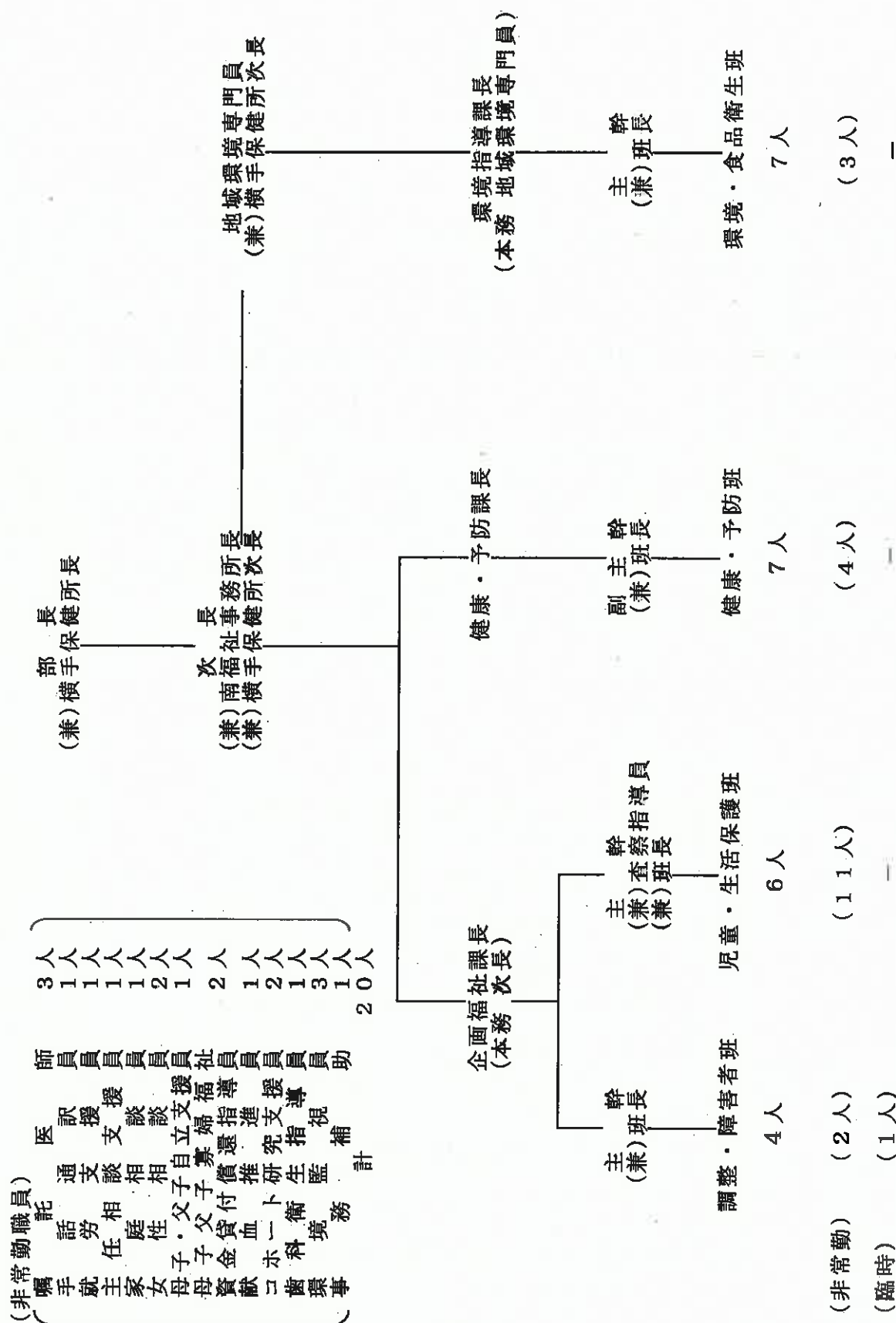


【環境】



4

(平成31年4月1日現在)



※上段()内は非常勤職員数で外数
※下段()内は臨時的任用職員数で外数

5 平鹿地域振興局福祉環境部 職員数

(平成31年4月1日現在)

定数内職員 (福祉環境部)												定数外職員			合 計	定数内職員の内訳			併 任 職 員 (再掲)	休 職 (再掲)	派 遣 (再掲)
部 長	次 長 (兼) 課 長	地域環境専門員(兼) 課 長	課 長	主 幹	副 主 幹	専 門 員	主 査	主 任	主 事	技 師	計	非 常 勤 職 員	臨 時的 任 用 職 員	計		事 務 吏 員	技 術 吏 員	そ の 他			
1	1	1	1	3	8	3	1	—	3	10	32	20	1	21	53	10	22	—	—	—	1

(技術吏員職種内訳)

医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診療放射線技師	管 理 栄 養 士	保 健 師	そ の 他	計
1	3	2	1	1	8	6	22

6 令和元年度福祉環境部業務分担表

企画福祉課

【調整・障害者班】

- 1 保健・医療・福祉に関する各種地域計画の総合調整に関すること
- 2 第3期ふるさと秋田元気創造プランに関すること
- 3 重点事業及び課題等の総合調整に関すること
- 4 保健医療福祉協議会に関すること
- 5 社会福祉法人に関すること
- 6 老人福祉施設の許認可・指導監査及び運営指導に関すること
- 7 介護保険関連業務に関すること
- 8 人口動態統計に関すること
- 9 医師臨床研修及び保健・看護・福祉の学生実習に関すること
- 10 精神保健及び精神障害者の福祉に関すること
- 11 自立支援医療（精神）に関すること
- 12 特別障害者手当、障害児福祉手当の支給に関すること
- 13 心身障害者扶養共済制度の支給に関すること
- 14 聴覚障害者の通訳及び援護相談に関すること
- 15 障害を理由とする差別の解消に関すること
- 16 人事・服務・文書・物品に関すること
- 17 庁舎管理・財産に関すること
- 18 元軍人、戦没者遺族等の援護に関すること

【児童・生活保護班】

- 1 児童の保健福祉・健全育成・子育て支援に関すること
- 2 母子、父子、寡婦の福祉に関すること
- 3 家庭児童相談室の運営、女性保護相談（配偶者暴力相談支援センター）に関すること
- 4 母子父子寡婦福祉資金貸付金の貸付・償還指導に関すること
- 5 生活保護の決定及び実施に関すること
- 6 低所得者の相談、援助に関すること
- 7 住居等困窮離職者に対する支援に関すること
- 8 民生委員、児童委員に関すること
- 9 保護施設への入所措置等に関すること
- 10 生活保護法の医療扶助、介護扶助に関すること
- 11 生活困窮者自立支援制度に関すること

健康・予防課

【健康・予防班】

- 1 健康危機管理に関すること
- 2 健康づくり・生活習慣病予防に関すること
- 3 喫煙・アルコール対策に関すること
- 4 コホート研究事業に関すること
- 5 自殺予防に関すること
- 6 栄養・食生活改善に関すること
- 7 栄養士、調理師の免許の交付等に関すること
- 8 母子保健、特定不妊治療助成制度に関すること
- 9 歯科保健事業に関すること
- 10 「秋田県医療保健福祉計画・地域医療連携計画」に関すること
- 11 エイズ、結核、新型インフルエンザ、感染症予防に関すること
- 12 肝炎の相談・検査に関すること
- 13 肝炎治療特別促進事業に関すること
- 14 難病患者の相談及び医療受給手続きに関すること
- 15 原爆被爆者対策に関すること
- 16 アスベストの相談申請に関すること
- 17 救急医療体制の整備、災害医療情報システムの管理に関すること
- 18 薬局、医薬品販売業等の許可及び監視指導に関すること
- 19 毒物・劇物の販売業等の登録及び監視指導に関すること
- 20 麻薬、覚醒剤等薬物乱用防止に関すること
- 21 献血、骨髄バンクに関すること
- 22 病院、診療所、施術所等に関すること
- 23 医師、薬剤師、看護師等医療従事者の免許申請、届出に関すること

環境指導課

【環境・食品衛生班】

- 1 健康危機管理に関すること
- 2 水道・浄化槽及び廃棄物の処理に関すること
- 3 廃棄物の不法投棄防止に関すること
- 4 公害関係特定施設等の届出、立入検査等に関すること
- 5 温泉等の指導に関すること
- 6 特定建築物の指導に関すること
- 7 衛生害虫相談に関すること
- 8 食品衛生に関すること
- 9 狂犬病予防及び動物の保護管理に関すること
- 10 死亡獣畜に関すること
- 11 製菓衛生師に関すること
- 12 食品の安全・安心に関すること
- 13 生活衛生営業施設に関すること
- 14 住宅宿泊事業に関すること

主要事業の概要

【 企画福祉課（調整・障害者班） 】

1 令和元年度の重点事業

- (1) 横手市との機能合体の推進
- (2) 精神保健福祉対策の推進
- (3) 保健・医療・福祉・環境情報の発信

2 事業内容

(1) 企画・調整

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 計画	(1) 第3期ふるさと秋田元気創造プランの進行管理 (2) 医療保健福祉計画の進行管理	第3期ふるさと秋田元気創造プランの推進と進行管理を行う。 医療保健福祉計画（平成30年度～令和5年度）の地域医療連携計画の現状把握と進行管理を行う。	
2 秋田県平鹿地域保健医療福祉協議会	条例に基づき、地域における保健、医療、福祉、衛生及び生活環境に係る施策について調査審議する。	秋田県平鹿地域保健医療福祉協議会及び各専門部会（地域医療推進部会、救急・災害医療検討部会及び献血推進部会）を各1回開催する。	協議会 平成31年2月27日開催 救急・災害医療検討部会 平成31年2月5日開催 献血推進部会 平成31年2月20日開催
3 横手市との機能合体	機能合体を更に進めるため、同種事業の共同開催を推進する。	(1) 子ども・子育て支援推進横手地区協議会の啓発事業 ※横手市及び子育てサークルと共催 期日：令和元年7月6日 会場：平鹿生涯学習センター (2) 保健師・栄養士業務研修会 目的：地域の健康課題の共有や連携強化を図る。 対象：管内の行政、病院、看護教育機関に勤務する保健師及び栄養士 開催回数：4回	(1) 子ども・子育て支援推進横手地区協議会の啓発事業 ※横手市及び子育てサークルと共催 期日：平成30年6月30日 会場：横手市交流センターY² ぷらざ 参加者：496名 ※(5)子育て支援・少子化対策の推進に再掲 (2) 保健師・栄養士業務研修会の共同開催 4回（延べ131名参加）

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
		(3) 環境監視員合同研修会の開催 秋田県と横手市の環境監視員の連携を深め、不法投棄の未然防止を図ることを目的に実施。	(3) 環境監視員合同研修会の開催 期 日：平成31年2月22日 会 場：クリーンプラザよこて 出席者：41名 内 容：不法投棄等監視指導の現状について等
	災害時における関係機関の被害状況を迅速かつ的確に確認するため体制を整える。	「災害時における関係機関の被害状況確認に関する覚書」の実効性を高めるため、社会福祉施設を対象に被害状況報告訓練並びに横手市及び福祉環境部間の情報伝達訓練を実施 (被害状況報告訓練は、2回に分けて実施予定)	「災害時における関係機関の被害状況確認に関する覚書」の実効性を高めるため、社会福祉施設を対象に被害状況報告訓練並びに横手市及び福祉環境部間の情報伝達訓練を実施 期日：①平成31年1月16日 ②平成31年1月23日 対象施設数：77施設
4 こども感染症情報発信事業	保育施設での感染症対策を支援し、関係機関との日常的な連携の強化を図るため、管内の感染症に関する情報を保育施設や関係機関に情報提供する。	「こども感染症情報」を管内の全保育施設と関係機関にFAX、メールにより情報提供及びホームページに掲載。	感染症の週毎のデータや発生動向の情報を提供 「こども感染症情報」を管内の全保育施設と関係機関にFAX、メールにより情報提供及びホームページに掲載。
5 「いでは福祉環境だより」の発行	平鹿地域振興局福祉環境部の紹介、保健、医療、福祉、食品、環境衛生等の情報を広く住民に提供する。	「いでは福祉環境だより」を年1回全戸配布	「いでは福祉環境だより」を3月全戸配布 (33,300部作成)
6 各種統計調査	人口動態・衛生・生活等の状況を把握し、行政施策の基礎資料とするため各種調査を実施する。	人口動態調査 毎月1回 衛生行政報告例 4月 地域保健・健康増進事業報告 5月 国民生活基礎調査 6月	人口動態調査 毎月1回 衛生行政報告例 4月 衛生行政報告例隔年報 2月 地域保健・健康増進事業報告 5月

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
7 医師臨床研修 及び看護・栄養 等学生実習	臨床研修医及び看護・栄養等関係学生を受け入れて研修を実施する。	(1) 医師臨床研修 市立横手病院 平鹿総合病院 (2) 看護系学生実習 秋田大学 4人(4日間) 日本赤十字秋田看護大学 6人(4日間) 県立衛生看護学院(保健科) 4人(5日間) (3) 栄養士学生実習 仙台白百合女子大学 1人 東北女子大学 1人 宮城学院女子大学 2人	(1) 医師臨床研修 市立横手病院 2人(5日間) 平鹿総合病院 6人(5日間) (2) 看護系学生実習 県立衛生看護学院(保健科) 4人(5日間) (3) 栄養士学生実習 仙台白百合女子大学 3人(5日間) 尚絅学院大学 1人(5日間) 聖霊女子短期大学 1人(5日間)

(2) 老人福祉・介護保険

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 高齢者の保健 福祉サービスの 充実	介護保険施設、社会福祉施設等の指導・監査(福祉政策課・長寿社会課との合同実施)	介護保険施設 介護老人福祉施設 6施設 その他入居施設 有料老人ホーム 3施設	介護保険施設 介護老人福祉施設 5施設 社会福祉施設 養護老人ホーム 2施設
2 敬老祝い品進 呈事業	百歳を迎える長寿者に対し、敬老の意を表し祝状及び記念品を贈呈し、併せて福祉の増進を図る。	国からの祝状及び記念品を対象者に贈呈予定	国からの祝状及び記念品を23人に贈呈

(3) 障害者福祉

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 在宅障害児者 福祉に対する処 遇の充実	手話通訳事業の推進(平鹿・雄勝管内等)	(1) 手話通訳活動 随時 (2) 手話教室開催 ①県民向け 1回 ②小学生向け 公募による ③企業・団体向け 公募による	(1) 手話通訳活動 76件 (2) 手話教室開催 小学生向け 3校 (山内小 4年 15名) (横手南小 5年 106名) (十文字第二小 4年 15名)

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
2 特別障害者手当・障害児福祉手当	重度の障害による精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給する。	請求に基づき、要件を満たす者に支給する。	受給者数 特別障害者手当 141人 障害児福祉手当 20人
3 心身障害者扶養共済	心身障害者扶養共済		加入者数 41人 内訳 年金受給者数 25人 掛金納付終了者 11人 掛金納付者 5人

(4) 精神保健医療対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 精神保健福祉相談支援の充実			
(1) 精神保健福祉相談	精神保健福祉の向上を図るため、精神障害者及び家族、地域住民を対象に相談を実施する。	①精神科嘱託医による相談 事前予約制 第2・4水曜日午後2時～4時 ②保健師による相談 随時対応（来所・電話）	精神保健福祉相談件数 実 85件 延 488件 うち精神科医による相談 2件 ケア会議 実 1件 延 4件
(2) 訪問指導等		訪問対象者 退院届による要訪問者 相談で訪問依頼のあった者等	訪問件数 実 25件 延 56件
(3) 心神喪失者医療観察法	心神喪失者の地域生活の支援を図る。	ケア会議への出席及び処遇終了後の相談支援	ケア会議 対象者なし
2 社会復帰の推進			
(1) 精神障害者地域生活支援広域調整会議等事業	精神障害者の地域移行支援、地域生活を継続するための支援等を推進するため、各関係機関が広域的な調整のもと連携できる体制を構築する。	県南圏域精神障害者地域移行・地域定着推進協議会	県南圏域推進協議会 期 日：平成30年10月11日 参加者：29名
(2) 社会とのつながり支援（職親）事業	ひきこもり状態の人へ社会参加の機会を提供するため、企業・事業所に職親登録の理解協力を依頼する。	対象者や家族、企業・事業所等へ社会参加に関する情報提供を行う。	協力事業所 管内2ヶ所（県内70ヶ所） 利用者なし

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
3 精神保健福祉 普及啓発	心の健康、精神障害 に関する正しい知識の 普及を図り、地域社会 の精神保健福祉に関す る理解を深める。	(1) 精神保健福祉に関する研修会 対象：一般住民、民生児童委 員、施設職員、病院職 員、保健福祉関係者、 家族、ボランティア等 (2) 精神障害者との交流会 対象：在宅精神障害者、家族、 ボランティア等 内容：レクリエーション等	(1) 精神保健研修会 テーマ：「精神障害者の口腔ケア について ～生涯安全に 美味しく食べて、楽し く話すために～」 期日：平成30年10月25日 場所：横手セントラルホテル 参加者：37名 講師：秋田県健康福祉部健康づ くり推進課歯科医師 (2) ふれあい交流会 3回 期日：平成30年7月20日 平成30年9月21日 平成30年12月21日 内容：カラオケ、調理実習、 レクリエーション 参加者：72名
4 精神保健福祉 関連団体への支 援	精神障害者や家族が 団体の活動を通じて病 状の安定や精神障害者 の社会復帰促進が図ら れるよう支援する。	①ソーシャルクラブ（まんさくの 会）への支援 内 容：運営に関する助言、 場所の提供、相談等 活動日：第3金曜日 午前10時～午後2時 ②横手地区精神障害者家族会「か まくら会」及び「ハート・かま くら」への支援 内 容：学習会における助言や 随時相談等 横手断酒会への支援 内 容：対象者の紹介、合同例 会への参加・相談等 精神保健福祉協会横手支部への支 援 内 容：運営に関する支援等	①ソーシャルクラブ（まんさくの 会）への支援 支援回数： 11回 参 加 者：実 5名 延17名 ②横手地区精神障害者家族会「か まくら会」への支援 ●「ハート・かまくら」への支 援 平成30年7月12日健康講話 素麺等販売への協力、支援 秋田県断酒連合会の紹介 第2・4日曜日 横手市女性センター 理事会 平成30年9月27日 総・幹 平成30年10月25日
(1) 精神障害者並 びに家族への支 援			
(2) 断酒会への支 援			
(3) 精神保健福祉 協会への支援			

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
5 自立支援医療受給者証の交付	精神障害者の通院医療を促進し、適正な医療を普及するため、費用の一部を公費で負担する。	自立支援医療受給者証の交付	自立支援医療受給者証交付件数 (新規) 165件 (更新) 1,013件
6 精神障害者保健福祉手帳の交付	申請に基づき、一定の精神障害の状態にあることを証明する手帳を交付する。	精神障害者保健福祉手帳の交付	精神障害者保健福祉手帳交付件数 (新規) 56件 (更新) 236件
7 精神科救急医療体制整備事業	県南精神科医療圏における医療体制の円滑な運営を図るため、大仙・湯沢保健所と協力し会議を開催する。	秋田県精神科救急医療体制地域連絡調整会議（県南精神科救急医療圏）の開催 年1回	秋田県精神科救急医療体制地域連絡調整会議（県南精神科救急医療圏） 日時：平成30年9月6日 場所：福祉環境部研修室

(5) 子育て支援・少子化対策の推進

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
子育て支援対策の推進	子ども・子育て支援推進横手地区協議会による子育て支援対策の推進	(1) 子ども・子育て支援推進横手地区協議会 年3回（予定） (2) 県南3地区協議会合同会議 令和元年11月（予定） (3) ちびっこわくわくフェスティバル 期日：令和元年7月6日 会場：平鹿生涯学習センター 内容：地域で子育てを支援する機運を盛り上げるための啓発	(1) 子ども・子育て支援推進横手地区協議会 ①平成30年5月16日 ②平成30年8月30日 ③平成31年3月6日 (2) 県南3地区協議会合同会議 平成30年11月29日 (3) ちびっこわくわくフェスティバル ※横手市及び子育てサークルと共催 期日：平成30年6月30日 会場：横手市交流センター Y²ぶらざ 参加者：496名 内容：①高校生の子育てに関する意識の醸成 ・ブースの運営 ・スタンプラリー用紙デザイン ②参加者（保護者）対象のアンケート実施

【企画福祉課（児童・生活保護班）】

1 令和元年度の重点事業

- (1) 母子父子寡婦福祉資金償還金に係る口座振替の普及
- (2) DV防止キャンペーンの実施
- (3) 生活保護の適正実施の推進
- (4) 母子父子寡婦福祉資金償還金及び生活保護費返還金に係る未収金の縮減

2 事業内容

(1) 児童福祉・健全育成

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 児童相談ケースに対する処遇の充実	(1) 児童巡回相談の実施 (2) 家庭児童相談室の運営強化	南児童相談所と連携し、家庭・学校・保育所等の児童問題ケースの早期発見及び処遇充実を図る。 家庭における児童養育の技術、人間関係、児童の福祉に関する事項の相談にあたる。	巡回相談 26回 74件 (南福祉事務所受付分) 相談件数 (実人員) 119件

(2) 母子・父子・寡婦福祉

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 母子・父子・寡婦世帯に対する自立支援	関係機関と連携し、母子・父子・寡婦世帯の自立に向けた支援を実施する。	市町村、社会福祉協議会等と連携し、就業相談、生活相談等により母子・父子・寡婦世帯の自立に向けた支援を行う。	(1) 母子世帯数 346世帯 児童数 364人 (県南町村分、平成30年8月1日現在) 相談件数 80件 (2) 父子世帯数 74世帯 児童数 70人 (県南町村分、平成30年8月1日現在) 相談件数 なし
2 母子父子寡婦福祉資金の貸付	(1) 母子父子寡婦福祉資金の貸付 (2) 母子父子寡婦福祉資金償還金に係る口座振替の普及 (3) 母子父子寡婦福祉資金償還金に係る未収金の縮減	母子父子寡婦の経済的自立の支援と生活意欲を向上させるため、各種資金の活用を促進する。 口座振替利用者が全体の半数に満たないため、引き続き、その普及のための情報提供を行う。 「業務担当者会議」の開催 現在ある未収金の縮減のため、また、新たな未収金発生防止のため、市福祉事務所と連携し、借主等の生活状況の把握に努める。	貸付件数 49件 利用者数 231人 「業務担当者会議」の開催 平成30年4月26日

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
3 児童扶養手当の支給	児童扶養手当の支給	請求に基づき、児童扶養手当を支給する。	受給者数 268人 うち母子家庭 226人 うち父子家庭 39人 うちその他 3人

(3) 女性保護

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 保護を必要とする女性に対する処遇の充実	関係機関と連携の上保護を必要とする女性の早期発見並びに処遇充実を図る。	市町村、社会福祉協議会等との連携強化によりDV（配偶者からの暴力）等の女性問題の早期発見並びに処遇充実を図る。 (県南全域 4市2町1村)	相談件数（延べ）451件 ※仙北地域振興局福祉環境部駐在の女性相談員受付分を含む。
2 DV防止キャンペーンの実施	DV防止に関する県民の関心を高め、理解を深めるため、キャンペーンを実施する。	DV防止のための研修会等の開催 街頭キャンペーンの実施	配偶者暴力相談支援ネットワーク会議 平成30年6月28日 (横手市、湯沢市、雄勝郡) 平成30年8月2日 (大仙市、仙北市、仙北郡) 街頭キャンペーンの実施 平成30年11月14日 イオンスーパーセンター美郷店 8名参加

(4) 生活保護

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 生活保護費の支給による最低限度の生活の保障	(1) 関係機関と連携した保護申請への迅速な対応 (2) 生活保護の適正実施の推進	担当者会議の実施等管内町村と連携し、申請受理後14日以内の決定処理を推進する。 ①家庭訪問による求職状況及び収入指導の徹底	新規申請処理状況 申請 63件 開始 38件 却下 12件 取下げ 7件 未処理 9件 ※保護世帯数（保護率） (平成31年3月31日現在) 美郷町 124 (7.7%) 羽後町 112 (10.4%) 東成瀬村 15 (6.3%) 計 251 (8.7%)

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
2 被保護者の自立支援	(3) 生活保護費返還金に係る未収金の縮減	②課税状況調査の実施 6月～ ③訪問調査の組織的推進 ④資産申告書の徴収による預貯金等保有資産の適切な把握、自動車保有に係る調査等の徹底 ⑤年金生活者支援給付金の請求手続きに係る支援 家庭訪問又は電話等による催告の強化	課税調査件数 374件 法第78条返還決定 5件
	稼働年齢層に対する就労支援	(1) 稼働能力判定会議の実施 5月、11月 (2) 就労支援員による求職活動支援 (3) 生活保護受給者等就労自立促進事業の活用	就労支援員活用ケース 17名 うち就労に至った者 4名
3 組織的な運営体制の強化	職場内研修によるスキル向上	(1) 現任訓練の開催 月1回実施 (2) ケース診断会議の開催 随時 (3) 社会福祉主事資格の取得 (4) 各種研修会への参加	現任訓練 11回 ケース診断会議 56件

(5) 生活困窮者自立支援

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
生活困窮者に対する包括的・継続的支援の実施	(1) 生活困窮者自立相談支援事業の実施	①主任相談支援員を配置し、来所等による相談を受付 ②アセスメントを実施し、自立を促進するためのプランを策定 ③関係機関のプランの共有のため必要に応じ支援調整会議を開催 ④美郷町が実施する自立相談支援事業との連携	①相談件数 20件 ②プラン策定件数 2件 ③支援調整会議開催回数 なし
	(2) 生活困窮者住居確保給付金の支給	経済的に困窮し住居を喪失した者に家賃相当分の給付金を支給	住宅確保給付金 支給件数なし
	(3) 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援	高校進学のための基礎学力及び学習習慣を身につけるための学習支援を実施 実施町村：羽後町（集合型）	学習支援事業の実施 期間：平成30年4月～ 会場：学習塾ガロア（羽後町） 利用生徒数：15人

【 健康・予防課（健康・予防班） 】

1 令和元年度の重点事業

- (1) 心の健康づくり・自殺予防対策の推進
- (2) 生活習慣病予防の推進
- (3) 感染症予防対策の推進

2 事業内容

(1) 生活習慣病対策事業

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 地域・職域連携推進協議会	平成20年度からの医療保険者によるメタボリックシンドローム概念を導入した特定健診・特定保健指導等の実施に当たり、目標達成に向けた関係機関との協議、調整の場として協議会を設置する。	(1) 地域・職域連携推進協議会の開催（1回） 期日：令和2年2月 内容：特定健診、保健指導の状況について (2) 地域課題研修会の開催（1回） 期日：未定 内容：未定	(1) 地域・職域連携推進協議会 期日：平成31年2月7日 出席者：21名（市医師会、労働基準監督署、健診団体、事業所、市役所） 内容：特定健診・保健指導の実施状況について 協議：健（検）診の受診率向上対策について (2) 地域課題研修会 期日：平成30年9月7日 参加者：65名（地域・職域連携推進協議会委員及び職員等） 内容：講話「そもそも健康って何だろう」 講師：平鹿地域振興局福祉環境部長
2 たばこ・アルコール対策推進事業	たばこの健康影響及び適正飲酒について、地域住民への普及啓発を図る。	(1) たばこ・アルコールに関する健康教育の実施 (2) 禁煙週間における取組 ①ポスターの掲示 ②街頭キャンペーン 期日：令和元年5月30日 会場：横手市交流センター等 (3) 受動喫煙防止対策の啓発 街頭キャンペーン 期日：令和元年12月頃 会場：未定	(1) たばこに関する健康教育 期日：平成30年10月25日 参加者：20名 (2) 禁煙週間における取組 ①ポスターの掲示 ②街頭キャンペーン 期日：平成30年6月1日 場所：JR横手駅構内等 内容：啓発用ティッシュ、パンフレットの配布 (3) 受動喫煙防止対策の啓発 期日：平成30年10月20日 平成30年10月24日 平成30年10月31日 内容：講演会等の参加者へ啓発用ティッシュの配布

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
3 健康増進のための受動喫煙防止対策推進事業	喫煙者の割合が4割を超える30歳代から50歳代の喫煙率の減少と、住民の生活習慣病罹患率及び死亡率の低下を図ることを目的に受動喫煙防止対策に積極的に取り組む。	(1) 受動喫煙防止に関する検討会の開催(2回) (2) 職場の受動喫煙防止対策(禁煙化)の推進 ①禁煙教室の開催 3事業所程度 ②受動喫煙防止対策(禁煙化)支援セミナーの開催 約100事業所対象 (3) 受動喫煙防止対策等の普及啓発(普及啓発用リーフレットの配布) 約800ヶ所	(1) 職場における受動喫煙防止対策受動喫煙防止対策の現状把握(アンケート調査) 対象: 717ヶ所 期間: 平成30年7月~8月 回答数: 259ヶ所 回収率: 36.1% 結果: 敷地内禁煙 6.6% 建物内禁煙 31.3% その他の対策 40.2% 対策なし 22.0% (2) 普及啓発事業 ①受動喫煙防止に関する標語・ポスターデザインの募集 対象: 小学校 17校 中学校 6校 高等学校 6校 県立学校 1校 応募数: 標語474点 ※ポスターデザインの応募なし 審査会: 平成30年10月9日 小学生、中学生、高校生の各部でそれぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点を選定 表彰式: 受動喫煙防止講演会の際に実施 ②受動喫煙防止講演会の開催 期日: 平成30年10月20日 場所: 秋田ふるさと村ドーム劇場 参加者: 67名 内容: 講演「タバコを止めて、あなたも私もハッピーライフ!」 すすきクリニック 院長 鈴木裕之 氏 ③受動喫煙防止リーフレットの作成・配布 15,000部作成 3月 約740ヶ所に配布

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
4 生活習慣病予防教育事業	生活習慣病の予防等に関する知識の普及啓発を図る。	(1) 生活習慣病の予防や健診の重要性に関する健康教育の実施 (2) ラジオ放送依頼（横手かまくらFM） 健康増進普及月間について（令和元年9月）	(1) 生活習慣病の予防に関する健康教育の実施 期日：①平成30年11月30日 ②平成30年12月12日 参加者：①28名 ②25名 (2) ラジオ放送依頼（横手かまくらFM） 健康増進普及月間について（平成30年9月）
5 がん患者医療用補正具助成事業	がん治療と就労や社会参画の両立、購入に伴う経済的負担の軽減を図るため、医療用補正具（ウィッグ又は乳房補正具）を使用する方に対して、購入費用の一部を助成する。	助成額：ウィッグ 1万5千円 乳房補正具 1万円 ※平成30年4月1日から一部改正 内容：前年度に購入した補正具も助成対象となる	申請：35名 ウィッグ 29件 乳房補正具 6件

（2）心の健康づくり・自殺予防対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
心の健康づくり・自殺予防対策	すべての世代における自殺者の減少を目指し、積極的にこころの健康づくり・自殺予防対策を推進する。	(1) 自殺予防ネットワーク会議 令和元年9月頃（1回） 事業計画協議及び情報交換 (2) 自殺予防ネットワーク研修会 ※県南地区で1回開催	(1) 自殺予防ネットワーク会議 期日：平成30年10月5日 出席者：30名 内容：事業計画協議及び情報交換 (2) 県南地区自殺予防ネットワーク研修会 ※30年度は仙北福祉環境部実施 期日：平成30年9月6日 参加者：136名 内容：説明「職場におけるハラスメント防止について」 秋田県労働局 説明「治療と職業生活の両立支援等について」 大曲労働基準監督署 講演「職場のメンタルヘルス」 秋田大学大学院 准教授 佐々木久長 氏

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
		(3) 自殺予防街頭キャンペーン 令和元年5月、9月、12月 令和2年3月（4回） (4) 自殺未遂者支援会議 自殺未遂者支援に対する認識 の共有化を図る会議 令和元年9月頃（1回） (5) 県南地区自殺未遂者支援研修 会 ※県南地区で1回開催 (6) 心はればれゲートキーパー養 成講座（講師） (7) その他の普及啓発活動 マスコミの活用	(3) 自殺予防街頭キャンペーン ①期日：平成30年6月1日 場所：横手駅 ②期日：平成30年9月2日 場所：スーパーセンタートラ スト雄物川店 ③期日：平成30年11月30日 場所：イオンスーパーセンター 横手南店 ④期日：平成31年3月3日 場所：イオン横手店 (4) 自殺未遂者支援会議 期日：平成30年10月5日 出席者：30名 ※自殺予防ネットワーク会議と同 時開催 (5) 県南地区自殺未遂者支援研修会 ※30年度は雄勝福祉環境部実施 期日：平成30年11月29日 参加者：75名 内容：講話「救える命～自殺未遂 者への対応～」 秋田大学大学院 教授 中永士師明 氏 (6) 心はればれゲートキーパー養成 講座（講師） 期日：平成30年12月4日 参加者：市民、県職員約40名 内容：講話「そもそも健康ってな んだらう？」 平鹿地域振興局福祉環境部 長 講義「ゲートキーパーにつ いて」 平鹿地域振興局福祉環境部 保健師 (7) その他の普及啓発活動

(3) 歯科保健対策事業

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 歯科保健対策事業	(1) 親子よい歯のコンクール 前年度の3歳児歯科健診において、虫歯に罹患していない幼児とその親を模範として表彰する。 (2) 8020いい歯のお年寄り表彰 8020を達成されているお年寄りを表彰し、歯の健康と食べることの重要性を普及啓発する。	親子よい歯のコンクール 令和元年5月13日 8020いい歯の表彰	親子よい歯のコンクール地区審査会 期日：平成30年5月10日 対象：親子1組 8020いい歯のお年寄り表彰地区審査会 期日：平成30年9月20日 対象：26名（うち18名出席）
2 歯科保健医療推進事業	(1) フッ化物洗口推進事業 平成16年度から県が実施してきたフッ素洗口事業の一層の推進を図るため、市町村等が実施するフッ化物洗口事業に対し、技術支援を行う。 (2) 8020運動推進特別事業 高齢者の口腔機能の維持・向上を図り早期からの歯の喪失防止に向けた取組を推進する。 (3) 口腔保健支援センター推進事業 県歯科口腔保健の推進に関する法律に基づき、各ライフステージに応じた歯科口腔保健指導等を実施する。	①歯科衛生士の派遣 ②フッ化物洗口等歯科訪問指導事業 住民向け研修会の開催 歯科口腔保健指導の実施	①市町村会議への出席 湯沢市：平成31年1月31日 羽後町：平成31年2月25日 ②フッ化物洗口等歯科訪問指導事業 フッ化物洗口巡回指導 32回 歯周病予防講演会 日時：平成30年12月11日 場所：横手市立吉田小学校 対象：PTA保護者及び職員 49名 歯科口腔保健指導 乳幼児歯科相談・健診 12回 歯科保健指導 56回 （うち高齢者6回・障害者2回）

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
	(4) 健口づくり連携事業 元気な高齢者が元気でいられるように、歯科専門職に加え、関係職種が歯科保健関連の情報共有を行い、今後の効果的な事業実施に資する検討会を開催する。	「健口づくり連携」研修会の開催	「歯科口腔保健を軸とした生涯元気に暮らすあきた」研修会 期日：平成30年11月9日 対象：歯科医師、医師、看護師、保健師、歯科衛生士、言語聴覚士、栄養士、介護士、ケアマネジャー等 参加者：36名

(4) 栄養改善推進事業

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 給食施設指導	給食施設の栄養及び衛生管理の実態調査・指導を行うとともに、研修会等を開催し、従事者の資質の向上を図る。	(1) 個別指導 個別巡回指導予定：24施設 (対象給食施設数：66施設) (2) 集団指導 給食施設関係者研修会の開催 期日：令和元年8月頃 内容：講義、事例紹介、演習等	(1) 個別巡回施設数：32施設 学校等：5施設 病院等：4施設 老人保健施設：2施設 老人福祉施設：6施設 児童福祉施設：14施設 社会福祉施設：1施設 (2) 集団指導 給食施設関係者研修会 (県南3保健所合同) 期日：平成30年8月22日 場所：平鹿生涯学習センター 参加者：63名 内容：講演「県南地域の健康課題について」 平鹿地域振興局福祉環境部長 講演「給食施設の衛生管理について」 平鹿地域振興局福祉環境部環境指導課 情報提供①「秋田県民の食生活指針について」 平鹿地域振興局福祉環境部健康・予防課 情報提供②「塩分控えめ＆野菜たっぷりメニューの紹介」 公衆栄養学臨地実習生4名

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
2 地区組織・人材育成事業	地域での健康づくりの担い手となる食生活改善推進組織の自主的活動の推進や栄養士・調理師等の資質向上を図る。	(1) 横手市食生活改善推進協議会事業への支援 ①理事会への出席 ②総会及び第1回研修会並びに第2回研修会への支援 総会：令和元年5月29日 ③食生活改善推進員養成講座への支援（2回） 令和元年8月、12月 ④その他情報、媒体の提供等 (2) 横手市栄養士連絡協議会への支援 ①研修会への支援 期日：令和元年5月23日 ②その他情報、媒体の提供等	(1) 横手市食生活改善推進協議会 ①理事会への出席 ②総会及び第1回研修会 期日：平成30年5月17日 場所：平鹿生涯学習センター 参加者：116名 内容：講話「糖尿病重症化予防に向けて」 高橋医院 院長 高橋和彦氏 ③第2回研修会 （健康づくり講演会） 期日：平成30年10月31日 場所：平鹿生涯学習センター 参加者：108名 内容：講演「糖尿病連携手帳に歯周病の記載がある理由～生涯安全に美味しく食べて、楽しく話すために～」 健康づくり推進課 ④食生活改善推進員養成講座 期日：平成30年8月27日 場所：横手保健センター 受講者：15名 内容：国民・県民の健康の現状と生活習慣病予防について 期日：平成30年12月17日 場所：横手保健センター 受講者：16名 内容：食育推進と食生活改善推進員の役割について (2) 横手市栄養士連絡協議会 ①研修会 期日：平成30年5月24日 場所：旭ふれあい館 内容：秋田県民の食生活指針について

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
		(3) 栄養改善保健所研修会の開催 栄養士が担う地域栄養改善業務のより効果的な推進を図るため、研修会を開催する。 対象：県南3保健所（大仙・横手・湯沢）管内の行政及び在宅栄養士 期日：令和元年9月頃 内容：講話、情報交換、事例検討等 (4) 管内栄養士連絡協議会、調理師会への協力、支援、情報提供 (5) 管理栄養士養成施設 学生実習受け入れ 3校4名	(3) 栄養改善保健所研修会 対象：県南3保健所（大仙・横手・湯沢）管内の行政及び在宅栄養士 期日：平成30年9月4日 場所：雄勝地域振興局福祉環境部 参加者：21名 内容：報告「各市町村の食育事業・活動の実施状況」 演習「子どもと働きざかり世代の食習慣状況調査結果から課題を見つけよう！」 情報提供「調査結果からみえること～環境との関連性について考える～」 健康づくり推進課 (4) 管内栄養士連絡協議会、調理師会への協力、支援、情報提供 (5) 管理栄養士養成施設 学生実習受け入れ 3校5名
3 地域における生活習慣病予防運動の推進	生活習慣病予防のため、減塩、野菜摂取、バランスのとれた食生活、禁煙、運動習慣などによりよい生活習慣の定着を推進する。	普及実践活動（キャンペーン） イベントでのパネル展示や啓発用ティッシュ・パンフレット等の配布	普及実践活動（キャンペーン） 期日：①平成30年6月1日 ②平成30年9月2日 場所：①JR横手駅構内等 ②スーパーセンタートラスト雄物川店 内容：啓発用ティッシュ・パンフレットの配布
4 食育推進事業	県民が生涯にわたって健全で豊かな食生活を送ることができるよう、家庭や学校、地域等関係機関との連携を強化し、食育を推進する。	市町村食育推進計画への協力、支援 (1) 食育推進協議会への出席 (2) 食育地域ネットワーク会議の開催 期日：令和元年9月頃 内容：講話、協議、意見交換等	(1) (2) 食育地域ネットワーク会議 ※横手市食育推進協議会と合同開催 期日：平成30年9月18日 場所：平鹿地域振興局福祉環境部 参加者：16名 内容：話題提供「平鹿総合病院における食育の推進」 平鹿総合病院 栄養科 鈴木真澄 氏 協議「食育の取組状況について」

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
5 健康・栄養調査	県民の食生活や生活習慣の状況把握、経年変化、全国との比較を行い今後の健康づくりや生活習慣病予防対策の推進に必要な基礎資料を得る。 ※健康秋田21計画、健康増進計画等各種計画の指標として活用。	県民健康・栄養調査結果の啓発普及（改訂版秋田県民の食生活指針の啓発普及） 各種研修会、会議等での説明 ※国調査は毎年、県調査は5年毎。国調査地区指定は7月頃連絡。（該当の時のみ）	(1) 県民健康・栄養調査結果の啓発普及 各種研修会、会議等での説明 (2) 改訂版秋田県民の食生活指針の啓発普及

(5) 健康づくり事業

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 食の健康づくり応援店事業	外食産業との連携による普及事業として、飲食店等での健康に配慮した食事メニューの提供や禁煙・分煙を実施する店舗の拡大のための啓発普及を行い、地域の食環境を整備する。	(1) 啓発普及 各種研修会等での普及啓発、チラシ等の配布 等 (2) 食の健康づくり応援店の認定 ①登録更新業務（継続） ②新規店舗の登録 (3) サポート体制の整備、充実 ①登録各店の登録状況の把握 ②環境整備（媒体作成・整備、健康関連情報等の提供、ホームページの更新等）	(1) 啓発普及 各種研修会等での普及啓発、チラシ等の配布 等 (2) 登録希望店との相談調整等 登録店数：43店 内訳：まごころサービス 38店 ヘルシーメニュー 10店 栄養成分表示 7店 おいしい空間 24店 (3) 啓発普及 チラシ配布、媒体、ホームページ作成
2 食品表示関係の指導、助言（健康増進法関係食品表示法）	食品の栄養成分の情報提供食品販売において、健康の保持増進効果に係る著しく事実と相違又は人を誤認させる広告の虚偽誇大な表示の禁止について指導助言する。	食品表示に関する相談・指導 内容：栄養成分表示、虚偽誇大広告等	食品表示に関する相談・指導 10件 内容：食品表示基準第3条（栄養表示基準の遵守義務） 健康増進法第31条の1（誇大表示の禁止）

(6) 母子保健対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 幸せはこぶコ ウノトリ（不妊 治療総合支援） 事業	経済的・精神的な負担の軽減のため、不妊治療を受ける夫婦に対して、治療に要する費用の一部助成や不妊への理解を促進する。 ※対象年齢43歳未満 初回40歳未満→ 通算助成回数9回 まで 初回40歳以上→ 通算助成回数3回 まで等 （いずれも治療期間 の初日の妻の年齢で 判断）	助成額：1回あたり20万円限度 初回に限り30万円 （治療区分C、Fは10 万円限度） 男性不妊治療は15万円	申請件数：実44組 延べ66件

(7) 調査研究

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 がん研究開発 費による「多目 的コホートに基 づくがん予防な ど健康の維持・ 増進に役立つエ ビデンスの構築 に関する研究」 の分担研究「コ ホート地域の住 民調査（秋田県 横手地域）」	(1) 多目的コホート研 究 対象者： 昭和5年～昭和24 年生まれで、平成元 年12月31日現在 で旧横手市、旧雄物 川町に住居登録して いた者 対象人数： 15,781名 ※平成30年9月 12日現在	(1) 班会議への出席 令和元年11月8日～9日 (2) 地域連絡会議の開催 期日：令和元年11月22日 会場：横手セントラルホテル (3) 追跡調査 ①死亡の確認と死因の把握 ②住所異動の有無の確認と異動 先の把握 ③がん罹患情報の把握：全国が ん登録 ④がん罹患詳細情報：医療機関	(1) 班会議への出席 期日：平成30年10月11日 ～12日 会場：国立がん研究センター 研究棟 大会議室 当保健所出席者 1名 (2) 地域連絡会議の開催 期日：平成30年10月24日 会場：横手セントラルホテル 出席者：61名 (3) 追跡調査 ①死亡一覧表による報告 平成29年分：297名 ②異動情報の報告 平成29年分：転出15名 転居91名 再転入3名 ③④関係機関からがんセンターへ 報告

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
	(2) 次世代多目的コホート研究 対象者： 横手市の住民基本台帳に登録されているベースライン（平成23年）時点で40～74歳の日本人男女 ベースライン調査における同意者： 28,928名 ※平成30年5月11日現在	(1) 5年後調査 ①対象等 アンケート回答日または同意取得日から5±1年のベースライン調査同意者 ・横手市特定健診（横手、平鹿）平成31年4月～令和元年6月 ・協会けんぽ健診（市立横手病院）令和元年5月～令和2年3月 ・横手市職員健診（市立大森病院、市立横手病院）令和元年7～9月 ・住民ベースアンケート調査（増田、平鹿、雄物川、大森、横手（一部））令和元年7月～ ・追加採血 日程未定 ②依頼内容 ・生活習慣に関するアンケートへの回答 ・血液・尿の提供 ③結果返却 ・栄養計算結果とがんリスク予測 (2) 健診情報の把握 ①国保特定健診：国保連 ②その他の健診：健診実施機関 (3) 追跡調査 ①死亡・異動情報の把握 ②死因の把握 ③がん罹患情報の把握：全国がん登録 ④がん・循環器疾患等罹患詳細情報（医療機関） ⑤国保・後期高齢者医療レセプト情報 ⑥介護保険情報	(1) 5年後調査 ・横手市特定健診（増田、雄物川、大森） 平成30年5月～7月 総受診者：1,711名 アンケート提出：1,478名 + α （ α =後日提出分） 生体試料提供：1,490名 （87.1%） ・協会けんぽ健診（市立大森病院） 平成30年4月～平成31年3月 総受診者：704名 アンケート提出：537名+ α 生体試料提供：702名 （99.7%） ※平成30年12月分まで ・住民ベースアンケート調査（横手、十文字、山内、大雄） 平成30年9月～12月 アンケート送付：5,390名 アンケート提出：4,832名 （89.7%） ・追加採血 平成30年10月27日 10月28日 11月17日 11月18日 生体試料提供：509名 （28.2%） ※平成31年3月9日、10日 (2) 健診情報の把握 関係機関からがんセンターへ報告 (3) 追跡調査 ①死亡・異動情報の報告（平成29年分） ・転出79名、転居214名、再転入17名、死亡180名 ②死亡一覧表による死因の把握（平成29年分）180名

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
2 「多目的コホート研究」に基づく生活習慣病予防啓発事業	研究結果を地域住民や関係機関へ情報提供し還元することにより管内の生活習慣病の改善を図る。	『健康ひらか』生活習慣病予防講演会の開催 期日：令和元年11月22日 会場：平鹿総合病院 講堂	『健康ひらか』生活習慣病予防講演会の開催 期日：平成30年10月24日 会場：平鹿総合病院 講堂 演題：「がんを予防し健康寿命を延ばそう！～多目的コホート研究からわかったこと～」 講師：国立がん研究センター 社会と健康研究センター長 津金昌一郎 氏 参加者：101名

(8) 感染症対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 結核予防対策事業 (1) 患者管理	結核患者を適正な医療と適正な生活指導によって早期に社会復帰できるように指導するとともに、家族やその他の者への感染防止を図る。	(1) 登録管理 期間：平成31年1月1日 ～令和元年12月31日 (2) 登録患者及び地域DOTS対象者への訪問指導の実施 (3) 地域DOTS推進支援事業 ①県南地区DOTSカンファレンス 毎月1回 ②コホート検討会の開催 令和元年12月開催予定 (4) 結核患者の精密検査及び接触者健康診断の実施 (5) 定期病状調査事業	(1) 平成30年12月末登録者数 15名 別掲 潜在性結核感染症5名 平成30年新規登録患者数4名 別掲 潜在性結核感染症2名 (2) 訪問指導 54件 うち地域DOTS 37件 (3) 地域DOTS推進支援事業 ①県南地区DOTSカンファレンス 9回 ②コホート検討会 期日：平成30年12月21日 (4) 結核患者の精密検査及び接触者健康診断の実施 ①結核患者の精密検査 33件 ②家族・接触者健康診断 40件
(2) 感染症診査協議会結核部会	法に基づき就業制限・入院勧告・医療費公費負担等について保健所からの諮問に応じて必要事項を審議	感染症診査協議会結核部会開催 定例部会 毎月第4金曜日 他緊急時随時開催	感染症診査協議会結核部会開催 12回（うち緊急開催3回） 平成30年度諮問件数 26件 内訳：入院勧告 14件 就業制限 3件 37条の2医療 9件

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
(3) 結核発生動向調査事業	結核に関する情報をオンラインシステムにより全国規模で収集、解析し還元する。	データの入力及び還元	データの入力及び還元
(4) 結核予防思想の普及啓発	結核予防の正しい知識の普及啓発を図る。	(1) 結核予防週間前後における啓発 ポスター掲示 (2) 老人福祉施設等従事者研修事業 ・出前講座の実施 適宜 ・管内施設への啓発資料の配布	(1) 結核予防週間 平成30年9月24日～30日 ・結核予防街頭キャンペーン 平成30年9月2日 ・ポスター掲示 (2) 老人福祉施設等従事者研修事業 出前講座 5施設
2 感染症予防対策			
(1) 感染症予防啓発事業	感染症予防の正しい知識の普及啓発を図るため情報提供を行う。	(1) 情報の提供 インフルエンザ等に関する情報の提供（感染症サーベイランス情報等の提供、ホームページのインフルエンザ情報の掲載） (2) 予防啓発（健康教育等） 随時	(1) 感染症サーベイランス情報の提供 (2) 予防啓発 ①健康教育 実施回数：12回 対象：高齢者・障害児者施設 ・保育所職員等 内容：ノロウイルス、インフルエンザ、結核等 ②社会福祉施設における感染症対策研修会の開催 期日：平成30年12月6日 対象：高齢者・障害児者入所施設 参加：17施設27名 内容：講話、施設内ラウンド及びマニュアルのチェック 講師：市立横手病院 感染管理認定看護師 小川伸 氏

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
(2) 感染症まん延防止対策	入所・通所施設での集団発生予防のための指導等を継続実施し、感染症発生によるまん延防止を図る。	患者発生に伴う疫学調査の実施	積極的疫学調査 感染性胃腸炎 6件 腸管出血性大腸菌感染症 6件 レジオネラ 2件 E型肝炎 1件 A型肝炎 2件 風しん 2件 風しん疑い 1件 つつが虫病 1件 呼吸器感染症 4件 インフルエンザ 6件 麻しん疑い 3件 麻しん接触者 1件
3 新型インフルエンザ対策	新型インフルエンザの感染予防啓発と発生時の地域体制の整備を図る。	管内対策の検討 ①地域連絡会議の開催 ②所内体制の整備 ・新型インフルエンザ対応 ・鳥インフルエンザ対応 ③搬送訓練	管内対策の検討 ①地域連絡会議 期日：平成31年1月16日 内容：協議「秋田県新型インフルエンザ横手地域対応手順書について」 ②部内研修会 期日：平成30年10月3日 10月16日 内容：講話、演習 参加：職員32名
4 ウイルス性肝炎対策事業	肝炎ウイルスに感染又は感染の可能性の高い方が、自らの感染の有無を知り必要な医療を受けられるよう、情報の提供及び相談検査を行う。	(1) 知識啓発普及 (2) 相談（随時） (3) 肝炎ウイルスB型・C型検査 毎月第3月曜日 10:00~11:30	(1) 情報の提供・広報等の掲載 (2) 相談（随時） 32件 (3) 肝炎ウイルス検査 28件

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
5 エイズ予防対策 (1) エイズ予防普及啓発事業	エイズに対する正しい知識の普及啓発を図る。	(1) HIV検査普及週間 令和元年6月1日～7日 ・街頭キャンペーン 令和元年5月30日 Y ² ぶらざ ・検査時間の拡大 令和元年6月5日 (2) 世界エイズデー関連事業の実施 ・街頭キャンペーン ・検査時間の拡大 (3) 福祉環境部だより・市町村広報の活用・FMラジオの活用 (4) 青少年等に対する健康教育 随時	(1) HIV検査普及週間 ・街頭キャンペーン 平成30年6月1日 JR横手駅構内 ・市報掲載 ・FMラジオ放送 平成30年6月1日～6月6日 ・検査時間の拡大 平成30年6月11日 (2) 世界エイズデー関連事業 ・街頭キャンペーン 平成30年11月30日 イオンスーパーセンター横手南店 ・市報掲載 ・FMラジオ放送 平成30年11月30日 ～12月7日 ・検査時間の拡大 平成30年12月10日 (3) 福祉環境部だよりにて普及啓発 平成31年3月発行
(2) 検査及び相談指導体制の充実強化	エイズ個別相談・検査の実施	(1) エイズ即日相談・検査 毎月第3月曜日 日中10:00～11:30 夜間17:30～19:00 (2) 随時相談への対応 (3) イベントにおける検査事業のPR	(1) エイズ相談・検査 33件 内訳：日中20件・夜間13件 (2) 電話相談 11件 (3) 保健所HIV相談・検査のPR ・市報掲載 ・FMラジオ放送
6 性感染症対策	性感染症検査の実施	エイズ相談・検査事業と併せ、希望者に性感染症検査を行う。 検査項目：性器クラミジア感染症 梅毒	性感染症検査 ・性器クラミジア感染症 29件 梅毒 32件
7 ハンセン病対策	ハンセン病の正しい知識の普及啓発及び患者支援	(1) 普及啓発 (2) 市町村広報誌の送付	(1) 普及啓発 パンフレット配布等 (2) 市町村広報誌の送付

(9) 肝炎治療特別促進事業

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
肝炎治療特別促進事業	肝炎ウイルスの感染による肝硬変や肝がん等への進行を防ぎ、早期治療を促進するためインターフェロン、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療に係る医療費を助成する。	対象：B型・C型ウイルス性肝炎患者でインターフェロン、インターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤による治療が必要と認められる者	申請 85件 受給者証交付 87件

(10) 難病対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 治療体制の確立 (1) 特定疾患等治療研究事業	原因が不明であって治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、その医療費も高額であるので、特定疾患治療研究事業を推進することにより、特定疾患に関する医療の確立、普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図る。	(1) 小児慢性特定疾病 16疾患群756疾患 ※平成30年4月1日～ (2) 指定難病 331疾患 ※平成30年4月1日～ (3) 先天性血液凝固因子障害 (4) スモン	(1) 申請件数 ①小児慢性特定疾病 96件 うち新規 16件 ②指定難病 641件 うち新規 68件 (2) 年度末受給者 ①小児慢性特定疾病 92名 ②指定難病 566名 ③先天性血液凝固因子障害なし ④スモン 1名
(2) スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究事業	スモン患者のはり、きゅう又はマッサージに要する施術費用の負担軽減を図るとともにはり等による治療の確立、普及を図る。		更新申請1件

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
2 療育相談事業 (1) 難病患者・家族相談支援事業	難病患者及びその家族に対し、相談を実施し、生活・療養を支援する。	(1) 治療申請時等の相談指導 (2) 訪問希望者への訪問 (3) 医療相談事業の開催	(1) 相談指導 延べ8件 ※小慢含む (2) 訪問指導 3件 ※小慢含む (3) 医療相談事業 難病医療相談会 ①期日：平成30年7月25日 内容：音楽療法 講師：日沼育子氏 参加：6名 ②期日：平成30年9月5日 内容：講話・実演 講師：県立リハビリテーション・精神医療センター PT 須藤恵理子氏 参加：14名
(2) 難病在宅療養支援計画策定評価事業	個々の療養の実態に応じ、在宅療養支援計画を作成し、各種サービスが包括的・継続的に提供できるよう調整を図る。	ケア会議の開催	在宅人工呼吸器装着患者ケア会議の開催 期日：平成30年10月30日 場所：療養者宅 参加：12名
3 骨髄提供希望者登録推進事業	骨髄提供希望者登録事業に関する普及啓発及び集団登録等事業の実施。	(1) 普及啓発 ポスター掲示 (2) 希望者登録受付 毎月第3月曜日 10:00～11:30 (3) 骨髄バンク集団登録事業 集団登録キャンペーンの開催 令和元年8月15日	(1) 普及啓発 ポスター掲示 (2) 骨髄提供希望者登録 3件 (集団登録キャンペーン実績) (3) 骨髄バンク集団登録キャンペーン 平成30年10月14日
4 アスベスト健康被害相談事業	アスベスト（石綿）健康被害救済制度認定申請者に対する相談及び申請事務に対応。	アスベスト（石綿）健康被害救済制度認定申請者に対する相談に対応する。	相談 なし

(11) 医務・薬務関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 薬事・毒物劇物関係監視指導	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律及び毒物劇物取締法に基づき、薬局・医薬品等販売業及び毒物劇物取扱施設を適正に管理運営させるため、監視指導を行う。	監視指導対象施設及び目標数 ①薬局 57施設（目標20件） ②卸売販売業 12施設（目標10件） ③店舗販売業 22施設（目標10件） ④薬局等製造業 6施設（目標3件） ⑤配置販売業 4施設（目標4件） ⑥高度管理医療機器販売貸与業 77施設（目標13件） ⑦毒物劇物販売業者 74施設（目標33件）	薬事及び毒物劇物関係監視指導 ①薬局 目標20件・実績20件 ②卸売販売業 目標10件・実績3件 ③店舗販売業 目標10件・実績5件 ④薬局等製造業 目標6件・実績4件 ⑤配置販売業 目標4件・実績なし ⑥高度管理医療機器 目標10件・実績11件 ⑦毒物劇物販売業者 目標33件・実績8件
2 麻薬・覚醒剤を取扱施設に対する立入検査	麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法に基づき、麻薬及び覚醒剤等の取扱施設を適正に管理運営させるため、監視指導を行う。	(1) 検査対象施設及び目標数 ①麻薬診療施設 41施設（目標11件） ②麻薬卸売業者・麻薬小売業者 57施設（目標22件） ③向精神薬取扱施設 薬局等薬事監視指導及び麻薬診療施設（病院）立入検査と並行して実施する。 (2) 覚醒剤関係立入検査 薬局等薬事監視指導及び麻薬診療施設（病院）立入検査と並行して実施する。	(1) 麻薬関係立入検査 ①麻薬診療施設 目標11件・実績10件 ②麻薬卸売業者・麻薬小売業者 目標21件・実績31件 ③向精神薬取扱施設 実績39件 (2) 覚醒剤関係立入検査 覚醒剤原料取扱者 実績40件
3 薬とくらしの教室	薬に対する正しい知識と飲み残しや重複投与を防ぐため「かかりつけ薬局」の必要性を普及させるとともに、医薬品等に対する情報の提供・収集を目的とする。	市町村・各種団体等の希望する内容に基づき実施する。 期間：平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	薬とくらしの教室開催 8回 医薬品の安全性・有効性等について情報提供を行った。

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
4 薬物乱用防止 対策事業	(1) 不正大麻・けし撲滅運動 大麻・けしについて正しい知識を啓発し、不正栽培及び自生大麻・けしを撲滅する。 (2) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 薬物乱用問題を啓発し、「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることを目的として、各種キャンペーンを実施する。 (3) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動 麻薬・覚醒剤等の乱用による危害を広く一般に周知させ、県民一人ひとりの認識を高めることにより、乱用による危害の根絶を期する。	ポスター・リーフレットを関係機関及び重点地区に配布し、啓発を図る。 期間：令和元年6月1日～7月31日 ①6・26ヤング街頭キャンペーン 期日：令和元年7月6日 ②地域団体キャンペーン 期間：令和元年6月20日～7月19日 ③職域募金活動 期間：令和元年6月20日～7月19日 啓発活動 期間：令和元年10月1日～11月30日 ・街頭キャンペーン ・資材の配布（ポスター・リーフレット等）の配布	ポスター・リーフレットを関係機関及び重点地区に配布、啓発を行った。 期間：平成30年6月1日～7月31日 ①6・26ヤング街頭キャンペーン 期日：平成30年7月7日 場所：イオン横手店 参加者：62人 内容：一声運動、募金活動 ②地域団体キャンペーン 期間：平成30年6月20日～7月19日 参加施設数：111施設 ③職域募金活動 期間：平成30年6月20日～7月19日 参加施設（団体）数：16施設 啓発活動 期間：平成30年10月1日～11月30日 ・薬物乱用防止教室 県立増田高等学校生徒346人 ・ライオンズクラブ主催の街頭キャンペーンに資材の貸し出しを実施。
5 立入検査	病院について各種法令等に規定された事項を確認し、必要に応じて改善を指導することにより、病院の医療環境をよりいっそう充実させ、住民サービスを向上させるとともに地域医療提供体制の確保を目的とする。	期間：9月～12月 対象予定施設：病院 4件 有床診療所 1件	立入検査実施施設 5件 ・市立大森病院 平成30年11月8日 ・市立横手病院 平成30年11月15日 ・横手興生病院 平成30年11月21日 ・平鹿総合病院 平成30年11月27日 ・高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック 平成30年10月9日

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
6 医務関係許可等	医療機関等の申請等に対し各種法令に基づき適正な指導を行う。	(1) 病院、診療所、助産所、施術所、歯科技工所等の開設許可及び変更等届出の受理 (2) 医療法人の設立・定款変更認可等の受理	(1) 受理 151件 (2) 受理 71件
7 小児救急医療啓発事業	乳幼児の保護者等に対し、小児の急病時の対応方法等についての講習会を実施するとともに、急病対応ガイドブックを配布することにより、小児の急病時における知識の普及啓発を図る。	(1) 小児救急医療保護者講習会 2回 (2) 急病対応ガイドブック等の配布	(1) 小児救急医療保護者講習会3回 ・横手幼稚園 平成30年10月6日 ・吉田保育所 平成30年10月27日 ・金沢保育園 平成31年1月26日 (2) 急病対応ガイドブックの配布 小児救急医療保護者講習会参加者に配布(92部)
8 救命講習会・救命救急研修会	家族など身近な人が重篤な傷病を負った際に、救急車がくるまでの適切な救急手当の知識・必要性を県民に普及する。	AEDによる救命講習会の開催	開催なし

(12) 献血関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
献血の推進	県内の医療機関で必要とする全ての血液製剤を献血で確保する。	(1) 献血の目標 目標：2,120人 稼働数：53台 (2) 献血啓発事業 ①街頭献血キャンペーン 11回 ②献血者への謝意 ・知事表彰及び感謝状 ・保健所長感謝状(献血50回)	(1) 献血の実績 目標：2,200人 実績：2,202人 (達成率100.1%) 稼働数：56台 (1稼働あたり39.3人) (2) 献血啓発事業の実績 ①街頭献血キャンペーン 12回 ②献血者への謝意 ・知事感謝状(献血事業) 受賞：平鹿総合病院看護師会 ・保健所長感謝状(献血50回) 受賞：5人

(13) 原爆被爆者対策

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
原爆被爆者対策	被爆者健康手帳所持者に対し、一般健康診断、がん検診、健康相談を行う。	時期：令和元年7月、11月 場所：平鹿総合病院 内容：一般健康診断、がん検診、健康相談	期日：平成30年8月2日 平成30年11月26日 場所：平鹿総合病院 内容：一般健康診断、がん検診、健康相談 ※被爆者手帳所持者3名 受診者数／対象者数（受診率） 8月2日 2名／4名（50%） 11月26日 1名／3名（33%）

【 環境指導課 （環境・食品衛生班） 】

1 令和元年度の重点事業

- (1) 環境公害関係 ・ 不法投棄未然防止啓発活動事業
(2) 食品衛生関係 ・ 食品安全啓発事業

2 事業内容

(1) 環境衛生関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 特定建築物の 衛生的環境指導	(1) 室内空気環境、貯 水槽管理状況等の監 視指導 (2) クーリングタワー 等のレジオネラ属菌 検査実施	(1) 3施設 (2) 令和元年度該当なし (実施保健所持ち回り)	(1) 特定建築物なし、登録事業者3 業者 (2) 特定建築物：平成30年度該当 なし（実施保健所持ち回り）
2 遊泳用プール 指導	秋田県遊泳用プール 衛生管理等指導要綱に 基づく監視指導	1施設	2施設
3 有害家庭用品 試買検査	乳幼児用繊維製品、 家庭用エアロゾル製品 等に含まれる有害成分 の検査（検査機関：健 康環境センター）	令和元年度該当なし (実施保健所持ち回り)	平成30年度該当なし (実施保健所持ち回り)

(2) 温泉関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
温泉保護対策の 推進	温泉の保護と適正利 用のための調査指導	温泉利用許可施設の調査指導 ①許可申請調査 随時 ②温泉揭示等の指導等 3施設	①2施設 ②8施設

(3) 水道

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
水道施設の整備 促進	水道普及率向上のた め、中小規模水道の統 廃合及び新規水道施設 の整備促進を行う。	(1) 簡易水道施設整備事業 なし (2) 生活基盤施設耐震化事業 【継続】十文字地区、平鹿地区 大雄地区、雄物川地区 (3) 水道水源開発等施設整備事業 【継続】成瀬ダム建設	(1) 簡易水道統合整備事業 【継続】矢神地区、山内南地区 (2) 生活基盤施設耐震化事業 【継続】十文字地区、平鹿地区、 大雄地区 【新規】雄物川地区 (3) 水道水源開発等施設整備事業 成瀬ダム建設負担金

(4) 廃棄物

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 一般廃棄物適正処理の推進	一般廃棄物について横手市と連携を図りながら適正処理を推進するとともに、処理施設の監視指導を行う。	一般廃棄物処理施設の監視指導 ①し尿処理施設 延べ1施設 ②ごみ処理施設 延べ2施設 ③最終処分場 延べ3施設	監視指導 ①延べ1施設 ②延べ2施設 ③延べ3施設
2 産業廃棄物適正処理の推進	産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業所、処理業者の監視指導を行う。	(1) 産業廃棄物排出事業所等の調査及び監視指導 ①特管産業廃棄物排出事業所 延べ22事業所 ②産業廃棄物処理施設 延べ38施設 ③産業廃棄物収集運搬業者及び再生利用業者 延べ6業者 (2) 産業廃棄物処理業者等の許可	(1) 調査及び監視指導 ①延べ42事業所 ②延べ43施設 ③延べ12業者 (2) 許可件数 60件

(5) 水質汚濁、大気汚染防止

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
公害防止対策	環境及び発生源の監視指導により、公害の防止を図る。	(1) 工場・事業所の監視指導 ①大気関係 31施設 ②水質関係 86施設 ③ダイオキシン関係 7施設 (2) 地下水水質検査 トリクロロエチレン等の調査 5件 (3) 公害苦情に係る相談	(1) 監視指導 ①52施設 ②95施設 ③12施設 (2) 水質検査 5件 (3) 相談件数 4件

(6) 環境保全

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 不法投棄未然防止啓発活動事業	廃棄物の不法投棄を未然に防止するため、横手市等関係機関と連携して監視と啓発を行う。	(1) 環境監視員（3名）による巡回監視 監視日数：約130日 (2) 不法投棄未然防止啓発活動事業 ①横手地域不法投棄防止対策協議会の開催 ②監視カメラの設置 ③不法投棄廃棄物撤去啓発事業の実施 (3) 県境地域合同不法投棄パトロール	(1) 環境監視員（3名）による巡回監視 監視日数：136日 (2) 不法投棄未然防止啓発活動事業 ①平成30年7月19日開催 ②横手市内 延べ5か所に設置 ③横手市十文字町睦合 2か所実施 平成30年10月3日 撤去物量：2,420kg （廃プラ、不燃ごみ、タイヤ91本他） (3) 県境地域廃棄物不法投棄対策合同会議に併せて実施 平成30年10月24日
2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	市町村と連携を図りながら、廃棄物排出量の削減及びリサイクルを推進する。	(1) 廃棄物ダイエツ推進事業 事業系一般廃棄物の削減に焦点を絞り、紙ごみ等のリサイクルを推進する。 (2) リサイクル製品認定制度の普及	(1) ブロック別ごみゼロあきた推進事業 事業休止 (2) リサイクル製品認定制度の普及

(7) 食品衛生関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 食品衛生監視 指導の強化	食品営業施設等からの食中毒を未然に防止するとともに不良食品等を排除するため、重点監視対象施設を中心に監視する。 また、特別監視期間・重点指導事項を定め監視指導を効率的に実施する。	(1) 重要監視対象施設に対する監視目標件数 ①高度な処理技術を要する製造施設 22施設×2回 44施設 ②広域に流通する食品等の製造施設 84施設×1回 84施設 ③大量調理施設等 ・給食施設 7施設×1回 7施設 ・その他(仕出し等) 15施設×1回 15施設 ④食品の流通拠点となる施設 9施設×2回 18施設 ⑤大規模な販売施設 21施設×3回 63施設 (2) 特別監視期間 ①春季行楽時の食品衛生強調期間 4月16日～4月26日 ②食品安全安心月間 6月1日～6月30日 ③夏季食品一斉取締り月間 7月1日～7月31日 ④食品衛生月間 8月1日～8月31日 ⑤年末一斉取締り月間 食品・添加物等 12月1日～31日 食品等の表示 12月1日～31日 (3) 重点指導事項 ①不衛生、有害有毒な食品の排除 ②食品衛生法の規格基準の適合 ③食品等の適正表示 ④食品取扱施設の構造設備基準適合 ⑤衛生措置基準の遵守 ⑥自主点検記録表の作成保存	(1) 監視実施延施設数 ① 37施設 ② 125施設 ③ 給食 7施設 その他 26施設 ④ 14施設 ⑤ 74施設 (2) 特別監視期間 ① 101施設 ② 131施設 ③ 336施設 ④ 344施設 ⑤ 食品・添加物等 218施設 食品等の表示 212施設

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
		⑦使用原材料の点検及び確認 ⑧食品の保管運搬の方法と汚染防止 (4) 食品の行政検査 ①細菌学検査 126件 ②理化学検査 76件 ③残留農薬検査 8件 ④放射性物質検査 5件	(4) 食品の行政検査 ①細菌学検査 120件 ②理化学検査 74件 ③残留農薬検査 8件 ④放射性物質検査 7件
2 食品衛生自主管理の推進	食品衛生協会に対する指導を実施する。 また、食品の安全性確保のため、衛生管理を推進し、秋田県版HACCPの導入を推進する。	(1) 食品衛生推進員活動の推進 目標巡回延べ人数180人 (推進員57人) (2) 食品衛生責任者養成講習会の開催 養成目標人数 78人 実施時期 7月 (3) 食品衛生責任者研修会の開催 研修目標人数 104人 実施時期 11月 (4) 食品等の自主的衛生検査の実施 目標件数 470件 (5) 腸内細菌検査の実施 目標件数 5,379件 (6) 食中毒警報の発令 (7) 食品安全施策の啓発事業への支援	(1) 食品衛生推進員活動 巡回延べ人数 185人 巡回指導件数 1,199件 (2) 養成講習会の実施状況 養成人数 84人 実施時期 7月26日 (3) 研修会の実施状況 研修人数 84人 実施時期 11月21日 (4) 自主的衛生検査の実施状況 検査件数 278件 (5) 腸内細菌検査の実施状況 検査件数 5,032件 (6) 食中毒警報 6回 (ノロウイルス注意報なし) (7) ①食品衛生協会総会 平成30年5月21日 横手プラザホテル ②食品衛生指導員部会 総会・研修会 平成30年7月19日 シャイニーパレス 44人 ③横手市内一斉巡回指導 2回 平成30年7月、11月 ④フードセーフティー事業 期限表示設定講習会 平成31年3月1日 28人

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
3 食品安全啓発事業	消費者及び食品関係 営業者等に対して、食 品衛生思想の普及を図 る。	(8) 食品調製業者連絡協議会活動 の推進 ・食中毒予防啓発と食品衛生教 育の実施 (9) 秋田版HACCPの推進 ・重点監視対象施設への普及啓 発 監視時に普及活動を実施 ・新規認証及び更新手続きまで の継続的支援の実施	(8) 部会活動の実施状況 ①総会・食中毒予防祈願祭 平成30年6月12日 23人 ②研修会 平成31年1月17日 20人 (9) 導入推進状況 秋田県版HACCP施設認証 管内22施設27件認証取得 参考：全県77施設95件
		(1) 消費者に対する衛生思想の啓 発普及 ①一日食品衛生監視の実施 ②食品安全地域懇談会の開催 ③手洗い教室 ④食品に関する相談窓口 ・食中毒予防、不良食品等 ※食品表示については、生活 センター南部消費生活相談 室との連携により対応。 ⑤情報の提供 ・食中毒予防チラシの配布 ・地域新聞、横手市報への関 連記事掲載依頼 ・消費者等に対する食品衛生 教育の実施 (2) 営業者等に対する衛生思想の 啓発普及・食品衛生教育の実施	(1) 消費者に対する衛生思想の啓発 普及 ①十文字町 1回実施 平成30年8月2日 ②十文字町 1回実施 平成30年8月2日 消費者（高校生等）5名 営業者（指導員） 8名 行政（保健所） 3名 ③管内学校・事業所等 11回 315人 （衛生講習会含む） ④食品に関する相談 284件 ⑤情報の提供 ・ノロウイルス予防、食中毒 予防等チラシ配布 ・消費者等への食品衛生教育 6回 234人 （手洗い教室を含む） (2) 衛生教育の実施状況（総計） 実施回数 21回 受講者数 800人 （手洗い教室を除く）

(8) 狂犬病・死亡獣畜関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
1 狂犬病予防対策の推進	犬による狂犬病の発生を防止するため、市町村並びに獣医師会と連携し、登録及び予防注射を推進する。	(1) 登録及び予防注射の推進 目標注射頭数 2,900頭 目標予防注射実施率 85% 啓発用リーフレット等の配布 (2) 狂犬病予防担当者会議の開催 期日：平成31年4月26日 場所：横手保健所研修室	(1) 登録及び予防注射の推進 登録原簿総数 2,828頭 予防注射頭数 2,325頭 予防注射実施率 82.2% 啓発用ポスター 20枚 (2) 狂犬病予防担当者会議 期日：平成30年4月25日 場所：横手保健所会議室
2 犬による危害防止対策・適正飼養の推進	犬による危害の発生を防止するため、捕獲等を実施するとともに犬猫の正しい飼い方について啓発を行う。	(1) 犬取締り車、飼い犬指導車等による取締り、指導 (2) 広報活動 ・犬の適正飼養推進月間(5月) ・市報等への掲載依頼 (3) ワンちゃんのしつけ方教室の開催 期日：令和元年5月11日 場所：秋田ふるさと村 (4) 動物愛護フェスティバルに対する協力 期日：未定(9月22日～24日予定) ※動物愛護週間 9月20日～9月26日	(1) 運行回数 35回 苦情・相談 88件 捕獲頭数 5頭 飼い犬返還頭数 3頭 引き取り頭数 4頭 (2) 広報 ・市報に狂犬病予防注射、適正飼養啓発の記事掲載 ・しつけ方教室 市報1回、新聞1回、情報誌1回、教室開催のチラシ20枚配布 ・適正飼養、人獣共通感染症予防のチラシ10枚配布 (3) 家庭犬のしつけ方教室 期日：平成30年5月19日 場所：平鹿地域振興局公用車庫 参加：17人(犬14頭) (4) 動物愛護フェスティバル2018あきた 期日：平成30年9月24日 場所：遊学舎
3 死亡獣畜取扱場等に対する指導	死亡獣畜取扱場(死亡獣畜埋却場、一時保管庫)の適正な衛生管理指導	市と連携を図りながら監視指導を実施 死亡獣畜取扱場：埋却場3カ所 一時保管1施設	死亡獣畜取扱場監視 埋却場 なし 一時保管 1回

(9) 生活衛生関係

事業名	事業内容	令和元年度計画	平成30年度実績
生活衛生関係営業施設の監視指導	衛生措置基準遵守のため、主要施設の監視指導を行う。	(1) 監視指導施設 ①旅館 49施設 ②公衆浴場 24施設 (2) 行政検査 ①レジオネラ属菌検査 3施設 ②公衆浴場水質検査 2施設	(1) 監視指導実施施設数 ① 27施設 ② 20施設 計47施設 (2) 行政検査 ① 3施設 ② 2施設

8 振興局重点施策推進事業

振興局重点施策推進事業とは、地域振興局長が自らの創意工夫により主体的な予算編成を行うものであり、重点施策推進方針に基づく「地域施策推進事業」と「振興局調整費」があります。

令和元年度計画	平成30年度実績
[地域施策推進事業] ○健康増進のための受動喫煙防止対策事業 (健康・予防課) (1)受動喫煙防止に関する検討会の開催 関係者が一堂に会し、今後、事業所や飲食店等で禁煙を推進するための具体的な方法等を協議する。 ◆参集範囲 横手労働基準監督署、横手商工会議所、よこて市商工会、横手食品衛生協会、横手市 等 ◆開催回数：年2回 (2)職場の受動喫煙防止対策（禁煙化）の推進 ①禁煙教室の開催（個人を対象） 管内事業所等の禁煙希望者に対して、禁煙教室を開催し、取組を支援する。 ◆開催件数：3事業所程度 ②受動喫煙防止対策（禁煙化）支援セミナーの開催（施設を対象） 管内事業所等で施設内若しくは敷地内の禁煙化を進めるための講座を開催し、管内事業所等の禁煙化を推進する。 ◆対象事業所数：約100カ所 (3)受動喫煙防止対策等の普及啓発（リーフレットの配布） 平成30年度作成のリーフレットを飲食店等に配布し、禁煙化を推進する。 ◆配布件数：約800カ所	[地域施策推進事業] ○おもてなしと健康増進のための受動喫煙防止対策推進事業 (健康・予防課) (1)職場等における受動喫煙防止対策 ・管内飲食店、事業所等における受動喫煙防止対策の現状把握 (アンケート調査) ・対象：事業所、飲食店等717ヶ所 ・調査期間：平成30年7月～8月 ・調査項目 ①受動喫煙防止対策実施状況 ②受動喫煙防止対策を進める上で必要なもの ③今後の対策 ④秋田県受動喫煙防止対策ガイドラインを知っているか ・回答数 259ヶ所（回答率36.1%） ・結果 ①敷地内禁煙17施設（6.6%） ②建物内禁煙81施設（31.3%） ③その他の対策あり104施設 (40.2%) うち完全分煙室の設置25施設 ④対策なし57施設（22.0%） (2)普及啓発事業 ①受動喫煙防止に関する標語・ポスター・デザインの募集 ・対象校 小学校17校、中学校6校、高等学校6校、県立学校1校 ・応募件数：標語474点 (ポスターデザインは応募なし) ・審査会：平成30年10月9日 小学生、中学生、高校生の各部で最優秀賞1点、優秀賞2点をそれぞれ選定 ・表彰式 受動喫煙防止講演会の際に実施 ②受動喫煙防止講演会の開催 講演「タバコを止めて、あなたも私もハッピーライフ！」 日時：平成30年10月20日 参加者数：67人

令和元年度計画	平成30年度実績
	③リーフレットの作成・配布 受動喫煙防止リーフレット 15,000部 管内飲食店、事業所等に3月配布 約740ヶ所
[地域施策推進事業] ○「歯科口腔保健を軸とした生涯元気に暮らすあきた」推進事業（健康・予防課） (1)「歯科口腔保健を軸とした生涯元気に暮らすあきた」研修会の開催 高齢者の口腔機能を維持し、健康寿命の延伸に資するため、医療及び介護職への口腔ケアの知識の普及及び歯科専門職との連携に向けた取組を促進するため、研修会を開催する。 ◆対象：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師、言語聴覚士、栄養士、介護支援専門員又は行政職員等 (2)歯科衛生士による健康教育（口腔ケア）の実施 介護職員等の口腔ケア知識の普及のため、歯科衛生士による健康教育（口腔ケア）を実施する。	

9 総 合 相 談 業 務

平成31年4月現在

相 談 項 目	相 談 日	受 付 時 間	内 容
一般健康相談	月 ～ 金	8:30～17:00	健康増進と体に関する相談
感染症に関する相談	月 ～ 金	8:30～17:00	インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症に関する相談
B型、C型肝炎ウイルス相談・検査	第3月曜日 (原則)	10:00～11:30 (予約制)	B型、C型肝炎ウイルス相談と検査
エイズ・性感染症相談・検査	第3月曜日 (原則)	10:00～11:30 17:30～19:00 (予約制)	エイズ・性感染症(梅毒、クラミジア)についての相談及び検査 ※ 匿名でも受け付けます
新型及び鳥インフルエンザに関する相談	月 ～ 金	8:30～17:00	人の健康に関する相談
骨髄バンクドナー登録 (骨髄提供希望者登録受付)	第3月曜日 (原則)	10:00～11:30 (予約制)	骨髄バンク登録希望者のドナー登録
薬物乱用防止相談	月 ～ 金	8:30～17:00	麻薬・覚醒剤・シンナー等の薬物乱用防止及び医薬品に関する相談
医師による精神保健相談	第2・第4水曜日	14:00～16:00 (予約制)	酒害・アルコール症を含む心の健康相談、高齢者の心の健康相談
精神保健相談	月 ～ 金	8:30～17:00	酒害・アルコール症を含む心の健康相談、高齢者の心の健康相談
一般福祉相談	月 ～ 金	8:30～17:00	生活保護、知的障害等に関する相談
家庭児童相談	月 ～ 金	8:30～17:00	家庭相談員による児童療育に関する相談
女性相談	月 ～ 金	8:30～17:00	女性相談員による配偶者暴力(DV)その他の女性の様々な不安・悩みに関する相談
母子・父子相談	月 ～ 金	8:30～17:00	母子・父子自立支援員による母子・父子家庭の生活に関する相談指導
食品衛生・安全相談	月 ～ 金	8:30～17:00	食品衛生・食品の安全に関する相談
環境公害相談	月 ～ 金	8:30～17:00	環境衛生、公害及び廃棄物等に関する相談
犬に関する相談	月 ～ 金	8:30～17:00	犬の愛護管理・狂犬病予防に関する相談

秋田県平鹿地域振興局福祉環境部

〒013-8503 秋田県横手市旭川一丁目3番46号

電 話 (0182) - 32-4005

FAX (0182) - 32-3389

